

2007年の ODA

債務救済が減少：他の ODA は微増

主なメッセージ

2007年、世界の主要援助国である OECD 開発援助委員会（DAC）加盟 22 カ国が行った援助は、1,037 億米ドルとなりました。

2007年の実績は以下の二つの要素を反映したものです。

- 極めて高水準の債務救済の終了（特にイラク、ナイジェリア向け）
- 基調的 ODA の小幅な増加

援助国は、全体的に見て、援助拡大という公約の達成に向けて順調に歩んでいるとは言えません。このため、援助国自身が設定した 2010年の目標を達成するには、今後の援助額を前例のない規模で拡大していく必要があります。

2007年の ODA 総計

極めて高水準の債務救済が終了したことで、開発援助委員会（DAC）加盟国が 2007年に行った政府開発援助（ODA）の合計額は 1,037 億米ドルと、実質ベースで 8.4%減少しました。これは、加盟国の国民総所得（GNI）比が 2006年の 0.31%から 2007年の 0.28%へと低下したことを示します（表 1 および図 1 参照）。

このような減少が起こることは予想されていました。ODA は、パリクラブがイラクおよびナイジェリア向けに大規模な債務救済措置を実施したため、2005年に 1,071 億米ドル、2006年に 1,044 億米ドルと異例の高い水準を維持してきました。しかしパリクラブによる債務救済措置が次第に減少したため、2007年の債務救済供与は 88 億米ドルまで縮小しました（表 2 参照）。

ODA は、債務救済供与を除けば、2.4%増加しています。

サハラ以南アフリカ向けの二国間 ODA は、債務救済を除けば、実質ベースで 10%増加しています。これが示すように、足元の増加ペースは上向いています。しかし、援助国が 2005年の G8 グレンイーグルズ・サミットで掲げた 2010年までに対アフリカ援助を倍増するという計画を達成するには、なおも大きな課題が待ち受けていることは明らかです。

援助国の実績

2007年において最大の援助国となったのは米国で、以下ドイツ、フランス、英国、日本が続いています。対 GNI 比 0.7%という国連目標を超えた国は、デンマーク、ルクセンブルク、オランダ、ノルウェー、スウェーデンのみにとどまりました。

2007年における米国の ODA（純額）は 218 億米ドルと、実質ベースで 9.9%減少しました。また、対 GNI 比は 0.16%へと低下しています。この減少の大半は、2006年に多額の債務救済を実施したことに起因するもので、債務救済を除くと、サハラ以南アフリカ向け ODA が 45 億米ドルへ、後発開発途上国向け ODA は 48 億米ドルへと、それぞれ増加しています。さらに、HIV/AIDS

対策向け ODA は 34 億米ドルへ、アフガニスタン向けの ODA も 16 億米ドルへと増加しています。また、イラクにも 37 億米ドルと引き続き多額の供与が行われました。

日本の ODA（純額）は 77 億米ドルで、対 GNI 比 0.17%となりました。これは実質ベースで 30.1%の減少であり、2005 年、2006 年に極めて多額の債務救済措置を実施した後、債務救済が減少に転じたこと、国際金融機関への拠出金が減少したこと、などが理由として挙げられます。また、日本の ODA 全体が縮小していることも理由の一つです。債務救済によって増加した 2005 年、2006 年を除くと、日本の ODA は 2000 年以降、減少を続けています。

DAC に加盟する EU15 カ国の ODA 合計額は 621 億米ドルで、対 GNI 合計比 0.40% となりました。実質ベースでは 5.8%の減少で、その主な要因は債務救済供与の減少にあります。これを除くと、DAC に加盟する EU 諸国の ODA（純額）は 8.6%増加しています。

DAC 加盟の EU 諸国のうち、9 カ国の援助額は以下の通り増加しています。

- ドイツ（5.9%）：技術協力の拡大、および国際機関への拠出増を反映。
- アイルランド（4.6%）：人道援助の増加などによる。
- ルクセンブルク（11.7%）：援助全般の増加による。
- スペイン（33.8%）：主として、国連ミレニアム開発基金など、国連プログラムに対する拠出増による。
- オーストリア（7.6%）、デンマーク（2.9%）、フィンランド（5.5%）、ギリシャ（5.3%）、オランダ（3.1%）でも援助が増加。

多くの DAC 加盟 EU 諸国では、債務救済が減ったため、援助が減少しました——ベルギー（-11.2%）、フランス（-15.9%）、イタリア（-3.6%）、ポルトガル（-9.4%）、スウェーデン（-2.6%）、英国（-29.1%）。債務救済を除くと、ポルトガルと英国以外の国の援助額は増加しました（表 2 参照）。英国の ODA（純額）は、株式投資の売却により、わずかに減少しました。

欧州委員会による ODA（純額）は 118 億米ドルと、3%増加しました。これは人道援助の増額と、委員会の拠出能力向上に起因するものです。

その他の DAC 加盟国が 2007 年に行った ODA の対前年比増減率は以下の通りです。

- オーストラリア（1.0%）：債務救済の通常レベルへの縮小を二国間 ODA の増加で相殺。
- カナダ（-2.7%）：多国間機関への拠出ならびに債務救済の減少による。
- ニュージーランド（3.7%）
- ノルウェー（13.4%）：主として、株式投資の増加による。
- スイス（-3.0%）：債務救済の減少による。

以下の DAC 非加盟国・地域の ODA（純額）は以下のような増減を記録しました。

- 台湾（-7.6%）
- チェコ（-3.6%）
- ハンガリー（-49.9%）
- アイスランド（-6.5%）

- 韓国 (42.8%) : 国際機関への拠出増による。
- ラトビア (23.4%)
- リトアニア (74.8%) : 対アフガニスタン援助の増加と欧州委員会への拠出増による。
- ポーランド (3.2%)
- スロバキア (0.6%)

総額ベース（債務返済額差し引き前）の ODA は 1,146 億米ドルで、米国（226 億米ドル）、ドイツ（138 億米ドル）、日本（136 億米ドル）、英国（118 億米ドル）、フランス（116 億米ドル）で全体の 64% を占めています（表 3 参照）。

今後の ODA の展望

2005 年、援助国は、G8 グレンイーグルズ・サミットならびに国連ミレニアム+5 サミットの中で、援助の増額を約束しました。両サミットでの公約にその他の公約を加えると、援助額を 2004 年の 800 億米ドルから 2010 年には 1,300 億米ドルまで拡大するという意味になります（2004 年の米ドルベース、図 2 参照）。2005 年以降にいくつかの国が目標をわずかに下方修正したものの、こうした公約——今後 3 年間にわたって主要開発計画における援助額拡大ペースを 2 倍超に引き上げる必要がある——の大部分は今もなお有効です（図 3 参照）。

援助国は、全体的に見て、援助拡大という公約の達成に向けて順調に歩んでいるとは言えず、2010 年に向けた自身の目標を達成するには、今後の援助額を前例のない規模で拡大していく必要があります。OECD は、援助国の 2010 年までの援助計画に関する初の広範な調査を完了しました。結果は 5 月初めに公表する予定ですが、すでに重要な点が明らかになっています。援助国が、2005 年に実施した各国のプログラム援助に対する 50 億米ドルの追加援助に上乗せして、さらに 100 億米ドルの援助増をすでに年間援助計画に組み込んでいるということです。これが示すように、援助国は援助拡大に向けた努力を行っています。しかし、2010 年までに大幅な援助増を実現するというグレン・イーグルズ公約を実現するためには、これに加えてさらに、2004 年の米ドルベースで 350 億米ドル——2007 年の米ドルベースで 400 億米ドル——の増額が必要となります。

TABLE 1: NET OFFICIAL DEVELOPMENT ASSISTANCE IN 2007
Preliminary data for 2007

	2007		2006		2007	
	ODA USD million current	ODA/GNI %	ODA USD million current	ODA/GNI %	ODA USD million (1) At 2006 prices and exchange rates	Percent change 2006 to 2007 (1)
Australia	2 471	0.30	2 123	0.30	2 145	1.0
Austria	1 798	0.49	1 498	0.47	1 613	7.6
Belgium	1 953	0.43	1 978	0.50	1 756	-11.2
Canada	3 922	0.28	3 684	0.29	3 585	-2.7
Denmark	2 563	0.81	2 236	0.80	2 302	2.9
Finland	973	0.40	834	0.40	880	5.5
France	9 940	0.39	10 601	0.47	8 918	-15.9
Germany	12 267	0.37	10 435	0.36	11 048	5.9
Greece	501	0.16	424	0.17	446	5.3
Ireland	1 190	0.54	1 022	0.54	1 068	4.6
Italy	3 929	0.19	3 641	0.20	3 509	-3.6
Japan	7 691	0.17	11 187	0.25	7 824	-30.1
Luxembourg	365	0.90	291	0.84	325	11.7
Netherlands	6 215	0.81	5 452	0.81	5 621	3.1
New Zealand	315	0.27	259	0.27	268	3.7
Norway	3 727	0.95	2 954	0.89	3 349	13.4
Portugal	403	0.19	396	0.21	359	-9.4
Spain	5 744	0.41	3 814	0.32	5 103	33.8
Sweden	4 334	0.93	3 955	1.02	3 853	-2.6
Switzerland	1 680	0.37	1 646	0.39	1 596	-3.0
United Kingdom	9 921	0.36	12 459	0.51	8 839	-29.1
United States	21 753	0.16	23 532	0.18	21 197	-9.9
TOTAL DAC	103 655	0.28	104 421	0.31	95 605	-8.4
Average Country Effort		0.45		0.46		
<i>Memo Items:</i>						
EC	11 771		10 245		10 556	3.0
DAC-EU countries	62 095	0.40	59 035	0.43	55 639	-5.8
G7 countries	69 422	0.23	75 539	0.27	64 919	-14.1
Non-G7 countries	34 232	0.52	28 882	0.51	30 685	6.2
<i>Non-DAC economies:</i>						
Chinese Taipei	514	0.13	513	0.14	474	-7.6
Czech Republic	179	0.11	161	0.12	155	-3.6
Hungary	91	0.07	149	0.13	75	-49.9
Iceland	45	0.25	41	0.27	39	-6.5
Korea	672	0.07	455	0.05	650	42.8
Latvia	16	0.06	12	0.06	15	23.4
Lithuania	47	0.11	25	0.08	44	74.8
Poland	356	0.09	297	0.09	306	3.2
Slovak Republic	68	0.09	55	0.10	55	0.6

(1) Taking account of both inflation and exchange rate movements.

Note: The data for 2007 are preliminary pending detailed final data to be published in December 2008. The data are standardised on a calendar year basis for all donors, and so may differ from fiscal year data available in countries' budget documents.

Source: OECD, 4 April 2008.

CHART 1: NET OFFICIAL DEVELOPMENT ASSISTANCE IN 2007

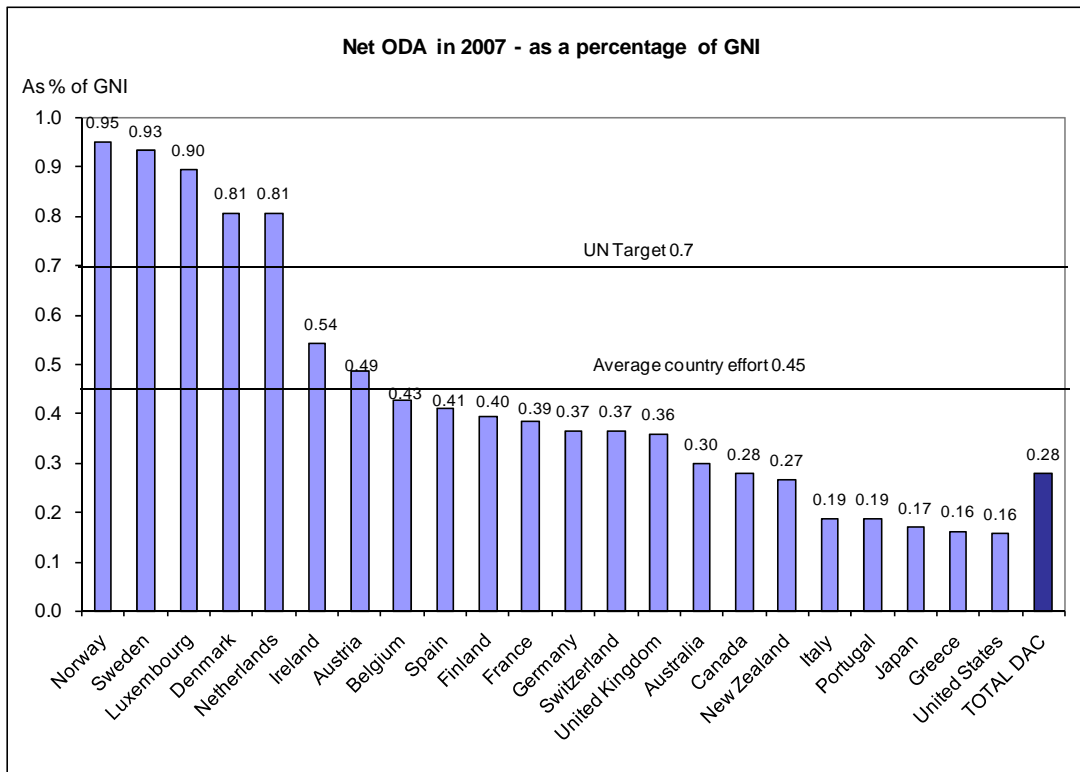
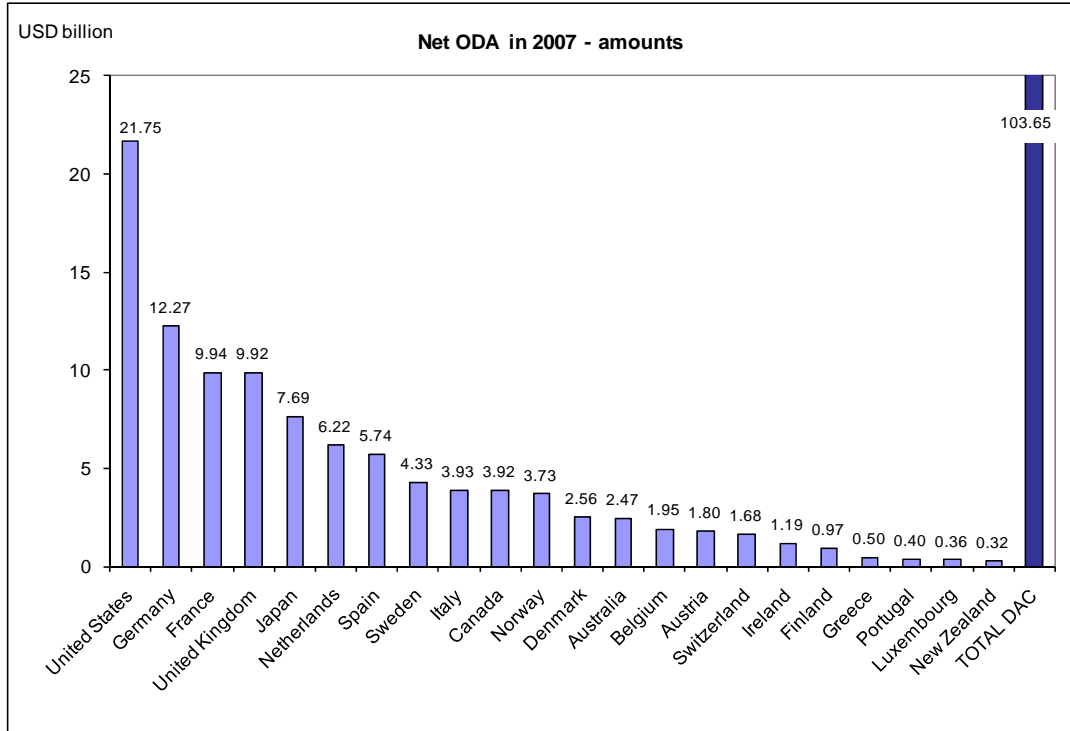


TABLE 2: SHARE OF DEBT RELIEF GRANTS IN NET OFFICIAL DEVELOPMENT ASSISTANCE
Preliminary data for 2007

	2007		2006		Percent change Without debt relief grants 2006 to 2007 (1)
	ODA USD million current	of which: Debt relief grants	ODA USD million current	of which: Debt relief grants	
Australia	2 471	12	2 123	277	15.6
Austria	1 798	919	1 498	757	6.3
Belgium	1 953	185	1 978	396	0.6
Canada	3 922	15	3 684	260	4.3
Denmark	2 563	123	2 236	113	3.2
Finland	973	-	834	-	5.5
France	9 940	1 505	10 601	3 433	5.6
Germany	12 267	2 868	10 435	2 722	9.8
Greece	501	-	424	-	5.3
Ireland	1 190	-	1 022	-	4.6
Italy	3 929	570	3 641	1 596	46.7
Japan	7 691	1 576	11 187	3 003	-24.0
Luxembourg	365	-	291	-	11.7
Netherlands	6 215	392	5 452	312	2.5
New Zealand	315	-	259	0	3.7
Norway	3 727	61	2 954	23	12.4
Portugal	403	1	396	0	-9.4
Spain	5 744	243	3 814	503	47.6
Sweden	4 334	75	3 955	292	3.4
Switzerland	1 680	59	1 646	98	-0.5
United Kingdom	9 921	70	12 459	3 503	-2.0
United States	21 753	29	23 532	1 585	-3.5
TOTAL DAC	103 655	8 701	104 421	18 874	2.4
<hr/> <i>Memo Items:</i>					
EC	11 771	-	10 245	-	3.0
DAC-EU countries	62 095	6 949	59 035	13 629	8.8
G7 countries	69 422	6 632	75 539	16 102	-1.1
Non-G7 countries	34 232	2 069	28 882	2 772	10.4

(1) Taking account of both inflation and exchange rate movements.

Source: OECD, 4 April 2008.

TABLE 3: GROSS OFFICIAL DEVELOPMENT ASSISTANCE IN 2007
Preliminary data for 2007

	2007 ODA USD million current	2006 ODA USD million current	2007 ODA USD million (1) At 2006 prices and exchange rates	Percent change 2006 to 2007 (1)
Australia	2 471	2 123	2 145	1.0
Austria	1 813	1 510	1 627	7.7
Belgium	2 012	2 047	1 809	-11.6
Canada	3 959	3 730	3 619	-3.0
Denmark	2 667	2 315	2 395	3.5
Finland	973	838	880	5.1
France	11 556	12 764	10 367	-18.8
Germany	13 807	12 049	12 434	3.2
Greece	501	424	446	5.3
Ireland	1 190	1 022	1 068	4.6
Italy	4 231	4 003	3 779	-5.6
Japan	13 578	17 115	13 813	-19.3
Luxembourg	365	291	325	11.7
Netherlands	6 607	5 889	5 975	1.5
New Zealand	315	259	268	3.7
Norway	3 727	2 954	3 349	13.4
Portugal	396	402	353	-12.2
Spain	5 947	4 160	5 283	27.0
Sweden	4 334	3 955	3 853	-2.6
Switzerland	1 687	1 657	1 603	-3.3
United Kingdom	11 759	13 075	10 476	-19.9
United States	22 634	24 532	22 056	-10.1
TOTAL DAC	116 528	117 112	107 924	-7.8
<i>Memo Items included in the above:</i>				
EC	12 182	10 678	10 924	2.3
DAC-EU countries	68 157	64 743	61 071	-5.7
G7 countries	81 523	87 267	76 545	-12.3
Non-G7 countries	35 004	29 845	31 379	5.1

(1) Taking account of both inflation and exchange rate movements.

Source: OECD, 4 April 2008.

CHART 2: DAC MEMBERS' NET ODA 1990-2007 AND DAC SECRETARIAT SIMULATIONS TO 2010

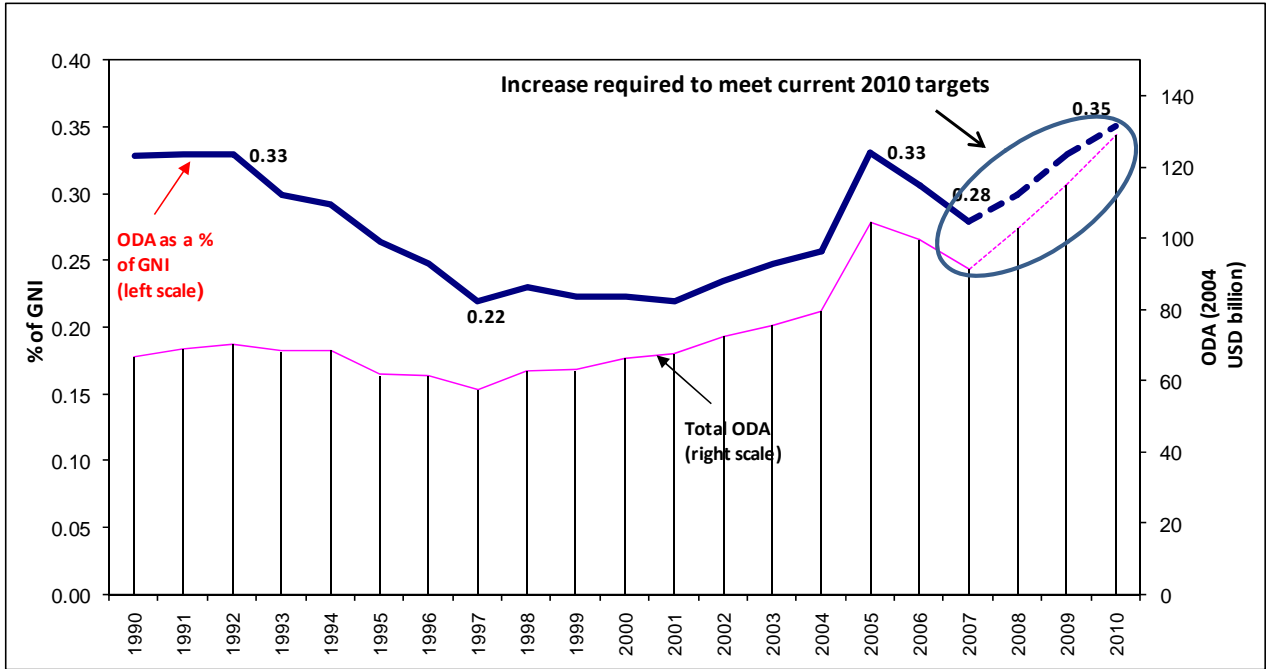
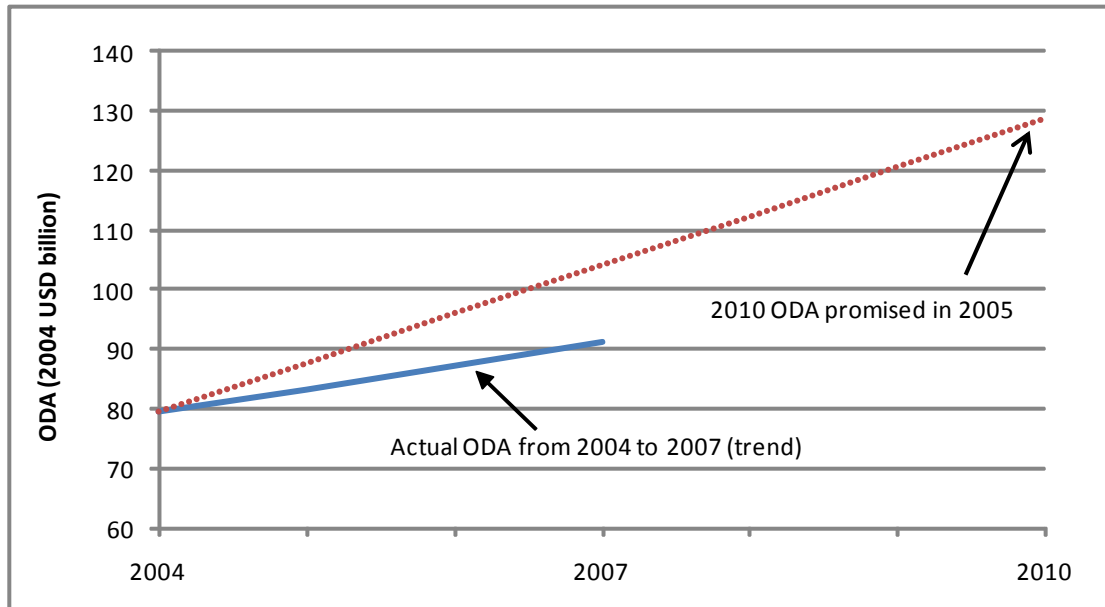


CHART 3: PERFORMANCE AGAINST 2005 GLENEAGLES ODA PROJECTION



Note: This chart does not show actual ODA figures for 2005 and 2006 which were affected by exceptional debt relief.